

1. 科目名 (単位数)	発達心理学 (4 単位)	3. 科目番号	PSMP2122
2. 授業担当教員	水谷 聡秀		
4. 授業形態	講義	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>従来発達とは、乳児が成人に至るまでの心身の変化と捉えられてきた。しかし、今日では死ぬまでを発達の過程と捉える生涯発達の視点から、老年期の発達も注目されはじめている。また、老人だけでなく障害児(者)の発達も考えていく必要があり、発達心理学と福祉の関係を学習することの重要性が高まっている。</p> <p>そこで、本講義では、発達心理学の方法と考え方を学び、①認知機能の発達及び感情・社会性の発達、②自己と他者の関係の在り方と心理的発達、③誕生から死に至るまでの生涯における心身の発達、④発達障害等非定型発達についての基礎的な知識及び考え方、⑤高齢者の心理について学ぶ。</p>		
8. 学習目標	生涯発達の視点から、誕生から死に至るまでの過程を学ぶ。正常な発達と発達の障害を対比しながら理解する。その中で、講義概要の①～⑤を学び、説明できるようになる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習、事後学習に努めること。 ・2回レポートを作成し、発表を課す。(A4用紙2枚、2,400字以上) ①乳幼児期の問題(言葉の習得、感情の発達、心の理論など)から児童期の問題(虐待、いじめ、不登校など)のいずれかを取り上げ、どのようなものかまとめ、自分なりの意見を述べる。 ②青年期の問題(モラトリアム、摂食障害、ひきこもりなど)、成人期の問題(育児不安、中年期の危機など)、老年期の問題(認知症、死など)、非定型発達(発達障害など)のいずれかを取り上げ、どのようなものかまとめ、自分なりの意見を述べる。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 林洋一(監修)『最新図解 よくわかる発達心理学』ナツメ社、2023。</p> <p>【参考書】 高橋一公・中川佳子(編著)『発達心理学 15 講』北大路書房、2019。 無藤隆・岡本祐子・大坪治彦編『よくわかる発達心理学第2版』ミネルヴァ書房、2009。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 次の1、2について理解し説明できるか。</p> <p>1. 生涯発達の視点から、誕生から死に至るまでの過程 2. 正常な発達と発達の障害の理解と支援</p> <p>○評定の方法 平常点(授業態度・授業への参加・授業内諸活動) 50% まとめの課題(テスト・レポート・発表などの活動) 50%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・本講義を通じて、発達心理学に関する基本的な知識を、単にテキストから学ぶだけでなく、自ら考え・調べ、他者との意見交換を通じながら、身につけること。 ・事前に該当頁を必ず読み、分からない言葉・用語・概念などを調べて、授業に臨むこと。 ・討議を毎回取り入れるので、積極的に発言すること。 ・授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。 ・他の受講生の学習に迷惑をかける行為(携帯電話の操作、私語、居眠り、グループ活動に協力しない等)をしないこと。 		
13. オフィスアワー	原則週に2コマを第1回の講義の際に指示をする。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 【発達とは】 発達心理学における発達とは	事前学習	テキスト pp.1～17 を読んで、発達心理学とは何かについて理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	発達心理学とは何かについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第2回	【発達とは】 発達段階と課題、遺伝と環境	事前学習	テキスト pp.18～29 を読んで、発達心理学の基礎について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「発達の法則」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第3回	【胎児期・新生児期】 からだ、脳の発達、原始反射、生理的微笑	事前学習	テキスト pp.30～37 を読んで、胎児期・新生児期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「脳の発達」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第4回	【胎児期・新生児期】 視覚、聴覚、触覚、気質	事前学習	テキスト pp.38～49 を読んで、胎児期・新生児期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	新生児期の「気質」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第5回	【乳児期】 全身の発達、情緒、社会性、愛着	事前学習	テキスト pp.50～61 を読んで、乳児期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	乳児期の「社会性」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第6回	【乳児期】 愛着、思考の発達、喃語	事前学習	テキスト pp.62～73 を読んで、乳児期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	乳児期の「共鳴動作」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。

第7回	【幼児期Ⅰ】 脳とからだ、ことばの発達	事前学習	テキスト pp.74～81 を読んで、幼児期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「全身の発達」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第8回	【幼児期Ⅰ】 ことばの働き、読み書き、遊びと発達	事前学習	テキスト pp.82～91 を読んで、幼児期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「メディアが子どもに与える影響」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第9回	【幼児期Ⅱ】 自己認知、きょうだい、人格	事前学習	テキスト pp.114～121 を読んで、幼児期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	幼児期の「性役割」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第10回	【幼児期Ⅱ】 情緒の発達、困った行動、友人関係	事前学習	テキスト pp.122～135 を読んで、幼児期に理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「園での生活」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第11回	文献の検討1（幼児期：発達の遅れ）	事前学習	発達の遅れの文献をよく読み、自分なりの理解をしておく。
		事後学習	「気になる子ども」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第12回	胎児期から幼児期までのまとめ、児童期へレポートの準備	事前学習	テキスト pp.1～135 を復習して、胎児期から幼児期までについて理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	レポートを仕上げ、発表の準備をする。
第13回	レポート発表1（乳幼児期から児童期の問題）	事前学習	自ら設定したテーマについて参考文献を調べながらレポートを作成する。
		事後学習	指摘された点について再考すること。
第14回	文献の検討2（児童期：いじめ）	事前学習	いじめの事例文献をよく読み、自分なりの理解をしておく。
		事後学習	「いじめ」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。疑問点については次時の授業で質問すること。
第15回	【児童期】 子どもと学校、思考の発達、働きかけ	事前学習	テキスト pp.136～143 を読んで、児童期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	児童期の「知能」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第16回	【児童期】 動機づけ、記憶、友人関係	事前学習	テキスト pp.144～157 を読んで、児童期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「ギャング・エイジ」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第17回	【青年期】 自尊心、青年期の壁、親子関係	事前学習	テキスト pp.158～167 を読んで、青年期の問題について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「アイデンティティ」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第18回	【青年期】 友人関係、いじめ、ひきこもり	事前学習	テキスト pp.168～181 を読んで、青年期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「友人関係」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第19回	ワーク（アイデンティティの形成）	事前学習	アイデンティティについて調べて理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「アイデンティティ形成」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第20回	コンサルテーション（不登校などの） 学生生活の相談	事前学習	資料を読んで、学校生活の相談などについて理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「学生生活の相談」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第21回	【成人期】 成人期の発達、仕事、親の発達	事前学習	テキスト pp.196～207 を読んで、成人期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「結婚」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第22回	【中年期】 中年期の危機、自分の生き方、親の介護	事前学習	テキスト pp.208～215 を読んで、中年期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「中年期に起こりやすい心の病」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。

第23回	【高齢期】 加齢に伴う心身変化、生きがい、認知症、死の受容	事前学習	テキスト pp.216～227 を読んで、高齢期について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「高齢期の孤独」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第24回	【発達をつまづきをサポート】 虐待、不登校、摂食障害	事前学習	テキスト pp.182～195 を読んで、発達をつまづきをサポートすることについて理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「自傷行為」「適応障害」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第25回	【発達障害】 発達障害とは、自閉スペクトラム症、ADHD、LD	事前学習	テキスト pp.92～109 を読んで、発達障害について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「知的障害」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第26回	【発達障害】 大人の発達障害	事前学習	テキスト pp.110～111 を読んで、発達障害について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	「大人の発達障害」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第27回	文献の検討3（青年期、成人期：幸福な発達）	事前学習	幸福の文献をよく読み、自分なりの理解をしておく。
		事後学習	「逆境」について参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。
第28回	児童期から高齢期までと発達の問題のまとめ レポートの準備	事前学習	テキスト pp.136～195 を復習して、児童期から高齢期までと発達の問題について理解し、疑問点を明確にする。
		事後学習	レポートを仕上げ、発表の準備をする。
第29回	レポート発表2（青年期から高齢期の問題など）	事前学習	自ら設定したテーマについて参考文献を調べながらレポートを作成する。
		事後学習	指摘された点について再考すること。
第30回	文献の検討4（高齢期：死生観） まとめ	事前学習	死の文献をよく読み、自分なりの理解をしておく。
		事後学習	「死生観」などについて参考書などでさらに調べて、理解した内容をノートにまとめる。また、これまでの内容について復習する。